2022(令和4)年度(2022.4.1~2023.3.31)

事業報告書財務諸表

一般財団法人 町田市勤労者福祉サービスセンター

目 次

2022(令和4)年度 (2022.4.1~2023.3.31)

事業報告書

Ι	事業所数・会員数の状況・・・・・・・・ 2
П	事業実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
Ш	理事・監事・評議員名簿及び会議開催状況・・・・・・1 0
IV	事業報告の附属明細書・・・・・・・・・・・・1 2

2022年度(2022.4.1~2023.3.31)

財務諸表

・貸借対照表・・・・・・・・1 5
・正味財産増減計算書・・・・・・・・・・・1 6
財務諸表に対する注記・・・・・・・・・・・1 8
・財務諸表の附属明細書・・・・・・・・・・・・・・2 C
• 監査報告書

2022(令和4)年度

(2022. 4. 1~2023. 3. 31)

事 業 報 告 書

Ⅰ 事業所数・会員数の状況 (2022.4.1~2023.3.31)

1. 年度総括

事		項	事業所数	会員数
期		首	769所	5,999人
期		末	739所	6,215人
増		減	△ 30所	216人
増	減	率	△ 3.9%	3.6%

2. 入退会推移

		事	項	本年度	前年度	増減率
	事	業所	入 会	14所	12所	16.7%
増			入 会	288人	26人	1,007.7%
加	会	員	追加	644人	696人	△ 7.5%
			合 計	932人	722人	29.1%
	事	業所	退会	44所	42所	4.8%
減			退 会	102人	206人	△ 50.5%
少	会	員	減少	614人	639人	△ 3.9%
			合 計	716人	845人	△ 15.3%

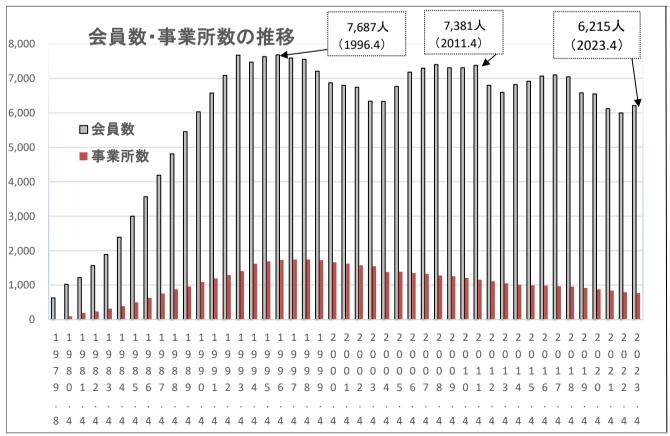
3.企業規模 (単位:事業所数)

規 模	期首	期末	増減
1名	203	187	△ 16
2名	186	177	△ 9
3~5名	170	164	\triangle 6
6~9名	61	57	\triangle 4
10~30名	108	112	4
31~50名	22	22	0
51~100名	13	13	0
101~300名	6	7	1

注) 表中の語句について

追加:既加入事業所の従業員が追加入会すること。

減少: 既加入事業所の会員が退会すること。



*1993.4財団設立 2010.7一般財団移行

Ⅱ 事業実績

1 中小企業勤労者福祉に関する調査研究事業<定款第4条(1)>

勤労者福祉事業に関する情報収集や研究や検討を行うため各種会議等に参加しました。

会 議 等	件数
全国中小企業勤労者福祉サービスセンター 総会①. 業務運営研修会①, 意見交換会①, 実務運営研修会	≜① 6回
関東ブロック協議会 実務研修会①, 運営委員会第Ⅱ地区	<u>X</u> (1)
神奈川県内勤労者福祉共済実施都市連絡会「かもメイト」	2回

2 中小企業勤労者福祉に関する各種研修会・講習会事業〈定款第4条(2)〉

勤労者の教養や技能向上のための講座を開催しました。

事 業 名	件数
苔玉教室	23人
ポイント活用術セミナー (町田・相模原SC共同企画)	2人
手作りシルバー体験教室	7人
お正月飾り教室	3 9 人
手びねり陶芸体験教室	1 3人
相続税・贈与税セミナー(町田・相模原SC共同企画)	6人

3 中小企業勤労者福祉に関する情報提供事業<定款第4条(3)>

センターの各種事業の紹介や参加募集、その他福利厚生情報を提供するため会報誌を発行するとともに、ホームページに掲載しました。

	情	報	提	供	媒	体		件	数
会報誌「さるびあ	タウン	/」4回	発行	(6月、	9月、	12月、	3月)	26,	400部
ホームページア	゚゚゚クセン	4件数						19,	873件
町田市等の発行	物によ	る情報	提供					道 道	鱼 年

4 中小企業勤労者のための勤労者福祉事業<定款第4条(4)>

(1)在職中の生活安定に係る事業

給付事業

・祝金・見舞金・弔慰金

会員に対し、結婚・入学等の祝金、入院・災害時の見舞金及び弔慰金の給付を行いました。

		給 付 事 由		単	近 件 数	金額
	成。	人祝金	10, 000	円 6件	60,000円	
	結婚	婚祝金		20, 000	円 53件	1,060,000円
祝	銀	婚祝金		10, 000	円 72件	720,000円
1/6	珊ュ	湖婚祝金		10, 000	円 19件	190,000円
	金如	婚祝金		10, 000	円 15件	150,000円
金	出京	· 童祝金		10, 000	円 73件	730,000円
	小生	学校入学祝金		10, 000	円 105件	1,050,000円
	中生	学校入学祝金		10, 000	円 148件	1,480,000円
		小	計		491件	5,440,000円
	_	連続 5日~10日未満		3, 000	円 66件	198,000円
見	入	連続10日~30日未満		5, 000	円 88件	440,000円
舞	院	連続 30日以上		15, 000	円 19件	285,000円
金	l) li	入院見舞金差額			1件	12,000円
<u> </u>	住宅	医災害(火災と自然災害)	10,000)円~100,000	0件	0円
		小	計		174件	935,000円
		65歳未満 在会10年以上		100, 000	円 5件	500,000円
弔	本	65歳未満 在会10年未満		50, 000	円 2件	100,000円
	人	65歳以上 在会10年以上		50, 000	円 10件	500,000円
慰		65歳以上 在会10年未満		30, 000	円 1件	30,000円
	配偶者				円 11件	330,000円
金	金子				円 1件	10,000円
	父士	<u></u>	10, 000	円 107件	1,070,000円	
		小	計		137件	2,540,000円
		総	計		802件	8,915,000円

・新型コロナウイルス感染症対応臨時事業【2022年度限定】

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用した臨時給付事業を行いました。

	給 付 事 由	単 価	件 数	金額
新型コロナウ	イルス感染症PCR検査臨時補助金	上限20,000円	5件	74, 950円
新型コロナ	連続 5日~10日未満	10,000円	237件	2,370,000円
ウイルス 感染症臨時	連続10日~30日未満	15,000円	259件	3,885,000円
入院見舞金	連続 30日以上	30,000円	0件	0円
小			496件	6, 255, 000円
	総計		501件	6, 329, 950円

② 生活資金融資貸付あっ旋

融資のあっ旋を行いました。

事	-	業	名	期間
中央労働金庫 [教育資金・マイカ	ワーローン等]		通年

③ 育児支援事業

育児等の相談サービスの提供を行いました。

事	業	名	期間
福利厚生代行会社による育	- 児・教育相談ダイ	ヤルの利用	通年

(2) 健康の維持増進に係る事業

健康診断や温浴施設の利用補助等を実施しました。

事業名	件数・期間
健康診断補助	2,706人
人間ドック利用補助	3 4 人
福利厚生代行会社 民間スポーツ施設の利用	631人
温浴施設チケットあっ旋	3,082枚
さるびあタウンクーポン(温浴施設等利用券)	6,053枚
福利厚生代行会社による健康相談ダイヤルの利用	通年
健康に関する資料、各種温浴施設の割引券の提供	通年

(3)老後生活の安定に係る事業

老後生活に関する情報提供や相談サービスの提供を行いました。

事業名	期間
中小企業退職金共済制度の普及啓発及び利用あっ旋	通年
福利厚生代行会社の老後生活安定等に関する相談ダイヤルの利用	通年

(4)自己啓発・余暇活動に係る事業

① 自己啓発事業

職務向上や生涯学習による生活の充実を図る目的として、図書カードあっ旋や受講料補助等の自己啓発に対する援助を行いました。

事業	名	件数・期間
自己啓発受講料補助		27人
さるびあタウンクーポン (書籍購入費補助)	11,444枚	
図書カードあっ旋(3,000円券)	219枚	
自己啓発に関する講座案内等の資料・情報の	通年	

②指定宿泊事業

低価格で利用できる宿泊施設を提供しました。

事	業	名	件数・期間
福利厚生代行会社直営・提携	宿泊施設の利用		5 1 人
宿泊施設に関する資料・情報	通年		

③ 指定遊園事業

遊園地などを低料金で利用できるよう補助を行いました。東京ディズニーリゾートは1.000円の利用補助券を希望者に年度1枚配布を行いました。

事	業	名	件数・期間
東京ディズニーリゾート利用補	助(1.000円券	矣)	257枚
レジャーパークチケットあっ旋	671枚		
さるびあタウンクーポン(水族	1,099枚		
各種遊園施設等に関する資料・	通年		

④ 観覧·鑑賞事業

映画や展覧会などを低料金で利用できるよう補助を行いました。

事	業	名	件数・期間
映画前売券あっ旋			5 0枚
美術展、イベント等チケットあ	っつ旋		6 5枚
さるびあタウンクーポン(映画		483枚	
福利厚生代行会社 デジタルチ	ケットの利用		303枚
観覧鑑賞施設、各種催事に関す	る資料・情報の扱	是供	通年

⑤ レクリエーション事業

ア 主催事業

会員の皆さまからご要望の高い、商品券・食事券のあっ旋、果物狩り補助、町田名産品買物補助、ホテルグルメクーポン等を実施しました。

事業名	件数
まちの案内所町田ツーリストギャラリーお買い物補助券	692 枚
ホテルグルメクーポン (レンブラントホテル東京町田・ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル・横浜ベイホテル東急・横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ)	286 枚
ブルーベリー園入場料・摘み取り料金補助券(南町田・小山田・小野路)	48 枚
みかん狩り利用券(小田原 矢子みかん園)	119 枚
いちご狩り割引利用補助券(横須賀 津久井浜観光農園)	139 枚
潮干狩りチケットあっ旋 (木更津 江川海岸)	16 枚
スパ&ランチチケットあっ旋(ヒルトン小田原)	190 枚
ジェフグルメカード(500円券×6枚を1セット)	1 4 8 tyl
こども商品券(500円券×6枚を1セット)	5 8 セット
サーティワンアイスクリームギフト券(500円券×6枚を1セット)	1 3 2 セット
KFCカード (3,000円券)	180 枚
くら寿司お食事券(500円券×6枚を1セット)	2 1 4 セット
すかいらーく優待券 (1,000円券×3枚を1セット)	1 3 2 セット
コメダ珈琲店プリペイドカードKOMECA (3,000円券)	98 枚

イ 共同事業

近隣サービスセンターと共同事業を実施しました。

	事	業	名	件	数
さつま芋掘り	(町田・相模原SC	共同企画)			46人
柿狩りく市内島	農園事業者〉(町田・	·相模原SC共同企藝	画)	生育不良 中』	
婚活イベント 共同企画)	(町田・横浜・川崎	・相模原・三浦半島	・湘南・厚木SC		15人

⑥ 指定店事業

福利厚生代行会社が提携した各種施設の割引事業を実施しました。

事	業	名	期間
福利厚生代行会社提携指定店(生	上活サービス全般)	割引利用	通年
指定葬祭会社等の割引利用			通年

(5) 財産形成に係る事業

勤労者の財産形成のための融資をあっ旋しました。

事業名	期間
中央労働金庫(住宅ローン等)	通年
財産形成に関する情報提供	通年

5 東京都及び市が行う勤労者福祉推進事業への協力事業<定款第4条(5)>

東京都及び町田市から啓発資料の配布、掲示及び市ホームページへのリンクを行いました。

6 その他センターの目的を達成するために必要な事業 < 定款第4条(6) >

加入促進事業

センターの事業内容について情報提供を行い、会員の加入促進活動を行いました。

事業名	件数・期間
町田市民ホール「コンサートガイド」に加入促進広告の掲載	4 回
加入促進キャンペーン	2 回
ダイレクトメールの発送	3 回
武相新聞に広告掲載	2 回
タウンニュースに広告掲載	1 回
町田市役所資産税課「償却資産申告書封筒」広告	9,000部
町田商工会議所「NEWS」加入促進広告を裏表紙に掲載	4,100部
さるびあタウン紹介ポスターの掲示	通年

Ⅲ 理事・監事・評議員名簿及び会議開催状況

1 理事・監事名簿

(2023年3月31日現在)

	役 職	名	F	E	名	3	事 業 所 名
1	理 事	長	井之上賢一		_	株式会社 久美堂	
2	副理事	長	岩	﨑	繁	樹	株式会社 三ノ輪建設
3	副理事	長	岡		資	治	株式会社 岡直三郎商店
4	専務理	事	水	島		弘	一般財団法人 町田市勤労者福祉サービスセンター
5	理	事	鍵	谷	敏	博	株式会社 和広
6	理	事	若	林	克	典	株式会社 石井工務店
7	理	事	大	塚	信	彰	有限会社 大塚商店
8	理	事	江	П	紀	江	社会福祉法人 揺籃会 本町田わかくさ保育園
9	理	事	吉	Ш	史	恵	中央労働金庫町田支店
10	理	事	堀	場		淳	町田市経済観光部
	監事	<u> </u>	高	橋	秀	明	株式会社 創和会計事務所
	監 事	-	高	野		徹	町田市会計課

2 評議員名簿

(2023年3月31日現在)

	役職名	氏 名	事 業 所 名
1	評議員	矢 沢 きよみ	社会福祉法人 竹清会
3	評議員	堀 井 英 夫	医療法人社団 三翔会 町田脳神経外科
4	評議員	齋 藤 雅 考	三晃電気 株式会社
5	評議員	小 松 裕 二	株式会社 セイキ製作所
6	評議員	宮 本 真 紀	社会福祉法人 町田市社会福祉協議会
6	評議員	平 本 道 夫	東日本個人タクシー協同組合
7	評議員	村 上 和 久	町田市経済観光部産業政策課

3 理事・評議員の異動

役耶	役職名/選任・辞任年月日			氏 名		ī	事 業 所 名	
理事	選任	2022年6月17日	抽	Ш	史	恵	中央労働金庫町田支店	
	湿化.	2022年6月17日	平	本	道	夫	東日本個人タクシー協同組合	
評	迭江	選任 2022年6月17日 村 上 和 久 町田市経		町田市経済観光部産業政策課				
議員	辞任	2022年3月31日	増	Щ	哲	生	町田市経済観光部産業政策課	
	奸壮	2022年6月16日	青	柳	さつ	つき	株式会社 東京綜合造園	

4 理事会の開催

回 数	開催日	議案番号	件名
		第1 日 詳 安	(1) 2021(令和3)年度事業報告の件
签 1 同	2022年5月27日	第1号議案	(2) 2021(令和3)年度決算計算書類の件
用	(対面/Web用 催)	第2号議案	職員就業規則の一部を改正する規程の件
	第1回 (対面/Web開	第3号議案	定時評議員会の招集の件
第2回		第1号議案	理事長、副理事長、専務理事の選定の件
		第1号議案	事業に関する規則の一部を改正する規程の件
	(対面/W e b 開	第2号議案	新型コロナウイルス感染症PCR検査臨時補助金 交付要綱を廃止する件
第3回		報告事項	2023(令和5)年度予算編成方針の件
			2022(令和4)年度会員Webアンケートの件
			理事長及び業務執行理事の業務報告
		第1号議案	2022(令和4)年度補正予算の件
		第2号議案	2023(令和5)年度事業計画及び予算の件
		第3号議案	職員就業規則の一部を改正する規程の件
第4回	2023年3月24日 (対面/Web開	第4号議案	旅費規程の一部を改正する規程の件
7, 1	催)	第5号議案	評議員会招集の件
		報告承認 事項	職員給与規程の一部を改正する規程(専決第1号) の専決処分の承認を求める件
		報告事項	理事長及び業務執行理事の業務報告

5 評議員会の開催

回 数	開催日	議案番号	件名
	2022年6月17日	第1号議案	(1) 2021(令和3)年度事業報告の件
第1回	(Web開催) 〈定時〉	州 1 夕戦条	(2) 2021(令和3)年度決算計算書類の件
	(),	第2号議案	理事の選任の件

6 監査の実施

回 数	実 施 日	件	名
第1回	2022年5月17日 (対面開催)	2021(令和3)年度事業報告	F及び計算関係書類

IV 事業報告の附属明細書

2022(令和4)年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は、該当なし。

2022年度

 $(2022.4.1 \sim 2023.3.31)$

財 務 諸 表

貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位:円) 科目 当年度 増減 前年度 資産の部 1. 流動資産 現金預金 40, 593, 824 38, 788, 506 1,805,318 未収金 354, 918 296, 104 58, 814 前払金 129,005 410, 529 \triangle 281, 524 貯蔵品 578,020 1,079,190 501, 170 前払い費用 469, 547 469, 547 0 40, 073, 159 流動資産合計 42, 626, 484 2, 553, 325 2. 固定資産 (1) 基本財産 3,000,000 定期預金 3,000,000 0 3,000,000 基本財産合計 3,000,000 0 (2) 特定資産 退職給付引当資產 140,062 52,662 87,400 給付積立資産 46, 900, 000 46, 900, 000 0 47, 040, 062 46, 952, 662 87, 400 特定資産合計 (3) その他固定資産 リース資産 1,628,424 3,024,216 \triangle 1, 395, 792 備品 0 1 雷話加入権 150,000 150,000 0 敷金 300,000 300,000 0 保証金 60,000 60,000 0 長期前払費用 205, 124 0 205, 124 中央労働金庫出資金 225,000 225,000 0 その他固定資産合計 2, 568, 549 3, 759, 217 1, 190, 668 固定資產合計 52, 608, 611 53, 711, 879 1, 103, 268 資産合計 95, 235, 095 93, 785, 038 1, 450, 057 П 負債の部 1. 流動負債 未払金 3, 172, 157 6,870,164 3,698,007 未払費用 308, 904 308, 904 0 前受金 312, 420 68,900 243, 520 △ 50,056 預り金 360, 149 410, 205 リース債務 1, 395, 792 1, 395, 792 0 9, 247, 429 流動負債合計 5, 572, 904 3,674,525 2. 固定負債 リース債務 \triangle 1, 395, 792 232,632 1,628,424 退職給付引当金 140,062 52,662 87, 400 固定負債合計 372,694 1,681,086 1, 308, 392 負債合計 9,620,123 7, 253, 990 2, 366, 133 正味財産の部 Ш 1. 指定正味財産 寄附金 3,000,000 3,000,000 0 3,000,000 3,000,000 0 指定正味財産合計 (うち基本財産への充当額) 3,000,000) 3,000,000) () \triangle 916, 076 2. 一般正味財産 82, 614, 972 83, 531, 048 46,900,000) 46, 900, 000) (うち特定資産への充当額) 0)正味財産合計 85, 614, 972 86, 531, 048 916,076 95, 235, 095 93, 785, 038 1, 450, 057 負債及び正味財産合計

<u>正味財産増減計算書</u> 2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位:円)

科目		当年度		前年度	(単位:円 <i>)</i> 増減
I 一般正味財産増減の部					
1.経常増減の部					
(1) 経常収益 (1) 基本財産運用益	Г	60]	l۲	60]	[0]
① 基本財産運用益 基本財産受取利息	L	60 J	L	60 60	0
② 掛金収益	Γ	39, 478, 300]	Г	38, 898, 300]	Ü
掛金収益	[39, 478, 300	[38, 898, 300	580,000
③ 事業収益		8, 802, 300]	[7, 287, 400]	
研修会講習会等事業収益		200, 000		172, 100	27, 900
健康維持増進事業収益 余暇活動事業収益		2, 818, 100 5, 784, 200		2, 449, 300 4, 666, 000	368, 800 1, 118, 200
4 受取補助金等	Γ	27, 632, 577	lΓ	21, 000, 000	
受取市補助金	[21, 000, 000	_	21, 000, 000	0
新型コロナウイルス感染症		6, 632, 577		0	6, 632, 577
対応臨時補助金				~	
⑤ 雑収益 受取利息	L	444, 786] 27, 630	L	1, 030, 803] 29, 799	$\begin{bmatrix} \triangle 586,017 \end{bmatrix}$ $\triangle 2,169$
マ		417, 156		1, 001, 004	\triangle 2, 109 \triangle 583, 848
経常収益計		76, 358, 023		68, 216, 563	8, 141, 460
(2) 経常費用	[_		_		
① 事業費	Ĺ	55, 630, 242	Ļ	46, 974, 959	
人件費	(14, 585, 403) 11, 829, 835	(14, 256, 649) 11, 565, 440	(328, 754) 264, 395
和ペナヨ 福利厚生費		2, 668, 168		2, 691, 209	$\triangle 23,041$
退職給付費用		87, 400		0	87, 400
調査研究事業費	(18, 252)	(50,000)	$(\qquad \qquad \triangle \ 31,748 \)$
旅費交通費		4,680		0	4, 680
諸謝金 研修会講習会等事業費	(13, 572 300, 870)	(50, 000 257, 350)	\triangle 36, 428 (43, 520)
	\	640	(1, 500	$\begin{array}{c} 43,320 \\ \triangle 860 \end{array}$
委託費		140,650		111, 250	29, 400
諸謝金		10,000		10,000	0
消耗品費		140, 000		126, 000	14, 000
│ 賃借料 │ 情報提供事業費	(9, 580 2, 794, 106)	(8, 600 2, 905, 480)	980 (\triangle 111, 374)
通信運搬費	(715, 968	`	789, 939	$\triangle 73,971$
印刷製本費		1, 803, 138		1, 827, 291	\triangle 24, 153
委託費		275, 000		264, 000	11,000
諸謝金 生活安定事業費	(0 8, 915, 000)	(24, 250 8, 828, 000)	$\triangle 24,250 \ (87,000)$
	(8, 915, 000	\	8, 828, 000	87,000
健康維持増進事業費	(9, 369, 350)	(8, 551, 630)	
利用補助費		9, 884, 120		7, 958, 110	1, 926, 010
委託費		0 EE4 620		1,500	\triangle 1,500
期首貯蔵品 期末貯蔵品		$554,620$ \triangle 1,069,390		$1, 146, 640$ $\triangle 554, 620$	\triangle 592, 020 \triangle 514, 770
老後生活安定事業費	(3, 245)	(0)	(3, 245)
消耗品費	`	3, 245		0	3, 245
自己啓発事業費	(4, 197, 490)	(4, 170, 510)	· ·
利用補助費	1	4, 197, 490	1	4, 170, 510	26, 980
指定宿泊事業費	(1, 320, 000) 1, 320, 000	(1, 320, 000) 1, 320, 000	0)
指定遊園事業費	(2, 417, 760)	(1, 762, 600	,
利用補助費		2, 417, 760	,	1, 762, 600	655, 160
観覧・鑑賞事業費	(387, 140)	(337, 400)	
利用補助費 期首貯蔵品		373, 540 23, 400		360, 800 0	12, 740 23, 400
期末貯蔵品		\triangle 9, 800		\triangle 23, 400	13, 600
レクリエーション事業費	(4, 361, 590)	(3, 915, 300)	(446, 290)
利用補助費		4, 237, 320		3, 826, 250	411, 070
旅費交通費		$\frac{200}{102.720}$		460 61 140	△ 260 41 580
本記費	I	102, 720	I	61, 140	41, 580

科目	I	当年度	1	前年度	増減
保険料				27, 450	
	1		1		\triangle 6, 100
加入促進事業費	(, , ,	(620, 040)	
通信運搬費		132, 511		92, 892	39, 619
印刷製本費		114, 108		348, 988	△ 234, 880
賃借料		4, 840		6, 160	\triangle 1, 320
委託費		76, 000		172,000	\triangle 96,000
新型コロナウイルス感染症	(6, 632, 577)	(0)	(6, 632, 577)
対応臨時事業費	(0, 002, 011)	\	0 /	0,002,011
補助・給付金		6, 329, 950		0	6, 329, 950
通信運搬費		129, 059		0	129, 059
印刷製本費		45, 063		0	45, 063
委託費		66,000		0	66,000
手数料		62, 505		0	62, 505
② 管理費	Γ	21, 643, 857	Γ	21, 320, 766]	
人件費	7	13, 959, 548	7	13, 816, 899	
役員報酬	\	6, 152, 687	`	6, 132, 305	20, 382
給料手当		5, 826, 615		5, 726, 949	99, 666
福利厚生費		1, 980, 246		1, 957, 645	22, 601
管理運営費	((7, 503, 867	/
会議費	(15, 333	'	466	180, 442) 14, 867
公職員 役職員活動費		203, 900		160, 000	
及				The state of the s	43, 900
		153, 925		149, 844	4, 081
消耗品費		57, 182		79, 784	\triangle 22, 602
印刷製本費		2, 200		0	2, 200
光熱水費		340, 240		297, 543	42, 697
賃借料		4, 290, 953		4, 290, 898	55
手数料		703, 409		655, 116	48, 293
渉外費		3, 960		10,000	\triangle 6,040
租税公課		72, 615		74, 624	\triangle 2, 009
委託費		323, 800		268, 800	55, 000
諸会費		121,000		121,000	0
減価償却費		1, 395, 792		1, 395, 792	0
経常費用計		77, 274, 099		68, 295, 725	8, 978, 374
当期経常増減額		\triangle 916, 076		\triangle 79, 162	△ 836, 914
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
退職給付引当金取崩益		0		109, 924	\triangle 109, 924
経常外収益計		0		109, 924	\triangle 109, 924
(2) 経常外費用					
経常外費用計		0		0	0
当期経常外増減額		0		109, 924	\triangle 109, 924
当期一般正味財産増減額		\triangle 916, 076		30, 762	△ 946, 838
一般正味財産期首残高		83, 531, 048		83, 500, 286	30, 762
一般正味財産期末残高		82, 614, 972		83, 531, 048	△ 916, 076
Ⅱ 指定正味財産増減の部		<u> </u>			
① 基本財産運用益	[60]		60]	[0]
基本財産受取利息	l ⁻	60		60	0
② 一般正味財産への振替額	lΓ	\triangle 60]	Γ	△ 60]	
一般正味財産への振替額		$\triangle 60$	-	$\triangle 60$	0
当期指定正味財産増減額		0		0	0
指定正味財産期首残高		3,000,000		3, 000, 000	0
指定正味財産期末残高		3, 000, 000		3,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高		85, 614, 972		86, 531, 048	\triangle 916, 076
エーント 次1/主/ソノト/ス 円		00, 011, 012		00,001,010	△ 210,010

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記 該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券・・・決算日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品…先入先出法による原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

リース資産…リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。 備品…定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給付の自己都合要支給額に相当する金額から中小企業退職金共済制度での試算額を差し引き、その不足額を計上している。

(5) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引は、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3, 000, 000	0	0	3, 000, 000
小 計	3, 000, 000	0	0	3, 000, 000
特定資産				
退職給付引当資産	52, 662	87, 400	0	140, 062
給付積立資産	46, 900, 000	0	0	46, 900, 000
小 計	46, 952, 662	87, 400	0	47, 040, 062
合 計	49, 952, 662	87, 400	0	50, 040, 062

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	3, 000, 000	(3,000,000)	0	_
小 計	3, 000, 000	(3,000,000)	0	_
特定資産				
退職給付引当資産	140, 062	0	0	(140, 062)
給付積立資産	46, 900, 000	0	(46, 900, 000)	0
小 計	47, 040, 062	0	(46, 900, 000)	(140, 062)
合 計	50, 040, 062	(3,000,000)	(46, 900, 000)	(140, 062)

- 6. 担保に供している資産該当なし。
- 7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (直接法により減価償却を行っている場合) 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。 (単位:円)

			(1 1 1 1 4 /
科目	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
リース資産	6, 978, 960	5, 350, 536	1, 628, 424
備品	525, 300	525, 299	1
合 計	7, 504, 260	5, 875, 835	1, 628, 425

- 8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高 (貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合) 該当なし。
- 9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務該当なし。
- 10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益該当なし。
- 11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の 名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照 表上の記 載区分
補助金 補助金 新型コロナウイ ルス感染症対応	町田市	0	21, 000, 000	21, 000, 000	0	一般正味 財産
臨時補助金	町田市	0	6, 632, 577	6, 632, 577	0	
合 計	-	0	27, 632, 577	27, 632, 577	0	

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。 (単位:円)

	(
内容	金額	
経常収益への振替額		
基本財産受取利息	60	
合 計	60	

- 13. 関連当事者との取引の内容 該当なし。
- 14. 重要な後発事象 該当なし。

財務諸表の附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細 財務諸表に対する注記「4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載のため、省略する。

2. 引当金の明細

(単位:円)

	科目期首残高当期	当期減少額		期末残高		
	17 口	将	増加額	目的使用	その他	别 个 次 同
	退職給付引当金	52, 662	87, 400	0	0	140, 062